

ばんたねニュース BANTANE News

平成 27 年 3 月 1 日発行

FUJITA HEALTH UNIVERSITY, BANBUNTANEHOTOKUKAI HOSPITAL

vol.

24



脳血管・ストロークセンターの紹介

当センターは脳血管障害、脳卒中治療を高度かつ包括的に行い、脳血管障害の手術においては体に負担の少ない低侵襲の手術を行うことを目的として昨年11月に設立されました。患者さんに関する治療方針や情報を各部署で共有し、効率的かつ安全、先進的な治療を行うことを目標としています。

心の信頼を大切にして行う脳動脈瘤の診断と治療に心がけています

脳動脈瘤の手術は未破裂、破裂どちらも極めて手術難易度の高いものと心得て手術をやらせて頂いております。未破裂脳動脈瘤は、あくまで予防手術のため、合併症ゼロの手術を心がけています。

くも膜下出血の場合は、出血量と脳動脈瘤の破裂部位に大きく左右されます。コイルで不可能なケースを、開頭クリッピングで治療することが多いのですが、出血を起こした脳の中での手術は、脳そのものの腫れが強いため、難易度は更に高くなります。見つかったご自



センター長
かとう ようこ
加藤 庸子

脳神経外科教授、脳血管・ストロークセンター長、脳神経外科専門医、日本脳卒中学会専門医、日本脳神経外科学会理事、アジア脳神経外科学会 (ACNS) 会長



身の脳動脈瘤が生涯の間に破れるかの診断については、多くの未破裂脳動脈瘤の分析から、およその予知ができる状況になりました。特に未破裂脳動脈瘤に関しては、患者さんとの心の信頼を大切にして治療を行っています。

手術前の患者さんにすでに手術を終わられた方が入院されておられるときには可能な限り話の機会を持って頂き、私もこのように元気になれるというメッセージは何よりの自信につながると考えております。ご心配な方はご相談ください。外来は月、木、金です。

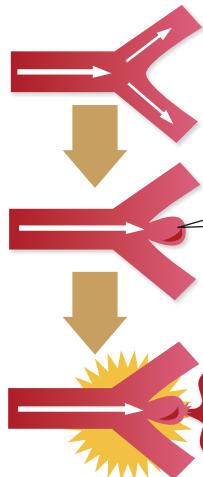
*詳細は担当医にお尋ね下さい。



のうどうみやくりゅう 脳動脈瘤 とは??

脳動脈瘤(のうどうみやくりゅう)とは、血管にできた、コブの様にふくれた部分のことを行います。脳動脈瘤は破裂によって明らかになる場合が多く、破裂すると血液が脳周辺のくも膜下腔に流れ込み、くも膜下出血を引き起こします。

脳動脈瘤発生から破裂まで

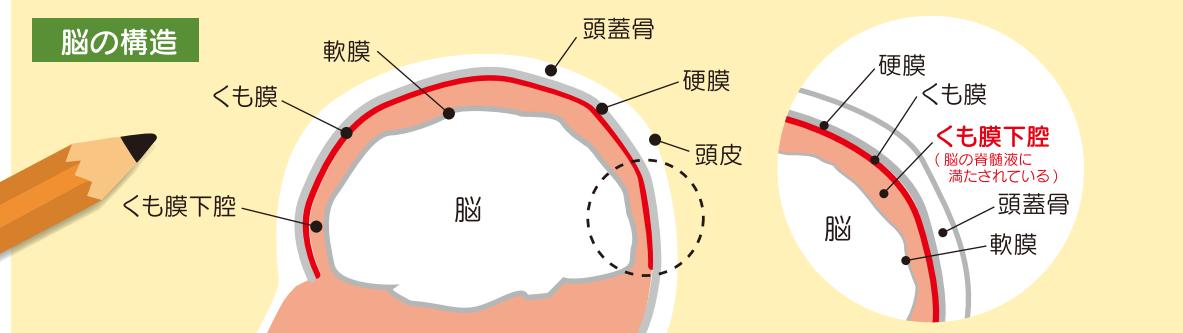


血管が分岐するところなどで中膜の一部に薄い部分があると血管が細くなり強い血流を受け止められずコブになる。

くも膜下出血

何らかのきっかけでコブ(脳動脈瘤)が血流を受け止められなくなったときに破裂します。

脳の構造



くも膜下出血は、出血性脳梗塞や脳機能障害を引き起こし、最悪の場合は死に至ることもあります。脳動脈瘤ができる原因是明らかではありませんが、高血圧、喫煙、動脈硬化、加齢といった後天的要因や、家族性といった先天的な要因が関わっていると考えられています。

開頭クリッピング術とは



全身麻酔下で小さな開頭をして手術を行います。マイクロサージェリーという顕微鏡を用いた方法により、脳動脈瘤の根もとの部分を、血管の外側からクリップではさみ、瘤の中に血液が入らないようにすることで破裂を防止する手術です。

開頭クリッピング術の 利点

歴史がある治療法で、術後の長期成績が良好なことがわかっており、複雑な形態の脳動脈瘤にも対応が可能です。入院期間も約10日間と短く、社会復帰が早いのも大きな特徴です。



開頭クリッピング術の流れ

入院～手術前

手術・麻酔の説明を行います。

手術日(術前)

0時より絶飲食になります。

手術

2～6時間

手術日(術後)

当日は飲食できません。
点滴とおしっこの管が入っています。

手術翌日

お水を飲むことができます。
夕飯はお粥を食べることができます。

手術2日目

朝おしっこの管を抜きます。
普通食を食べることができます。

手術3日目

髪を洗うことができます。
歩行も可能です。

手術4日目

点滴が抜けます。
シャワーを浴びることができます。

手術7日目

全抜糸します。
お風呂に入ることができます。

手術10日目～退院

※個人差により、予定は変更になる場合があります。



**こんな症状も
脳神経外科へご相談!**

お年寄りによくみられる物忘れ、ヨチヨチ歩き、失禁などの症状は正常圧水頭症という病気が原因となることが珍しくありません。またちょっとしたケガの後、脳脊髄液減少症を発症して頭痛やめまい、集中力の低下などが続き、以前と同じ生活が出来なくなることがあります。

どちらの病気も比較的簡単な脳神経外科治療でおよそ8割の方が改善を目指せますので、お困りの方はいつでもご相談ください。

病院からのお知らせ

立体駐車場の案内

平成27年度初旬
完成予定!!

72台駐車可能!!

完成後は
立体駐車場を
ご利用ください
(有料)



メディア掲載情報



ほりぐち たかひこ
堀口 高彦
藤田保健衛生大学
医学部
呼吸器内科II 教授



こんどう やすと
近藤 康人
藤田保健衛生大学
医学部
小児科 教授

2月7日(土)

読売新聞
朝刊

内容

花粉症対策
について



かとう ようこ
加藤 庸子
藤田保健衛生大学
医学部
脳神経外科 教授

2月7日(土)

名古屋テレビ「ドデスカ」

内容

CVD Winter Seminar

2月7日(土)

テレビ朝日「夏目と右腕」

内容

くも膜下出血を防ぐ右腕
(関東地区のみ放送)

藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院

〒454-8509 名古屋市中川区尾頭橋3丁目6番10号
TEL 052-321-8171 FAX 052-322-4734 発行:広報委員会

QRコードで今すぐアクセス

<http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL2/>

ばんたね

検索

